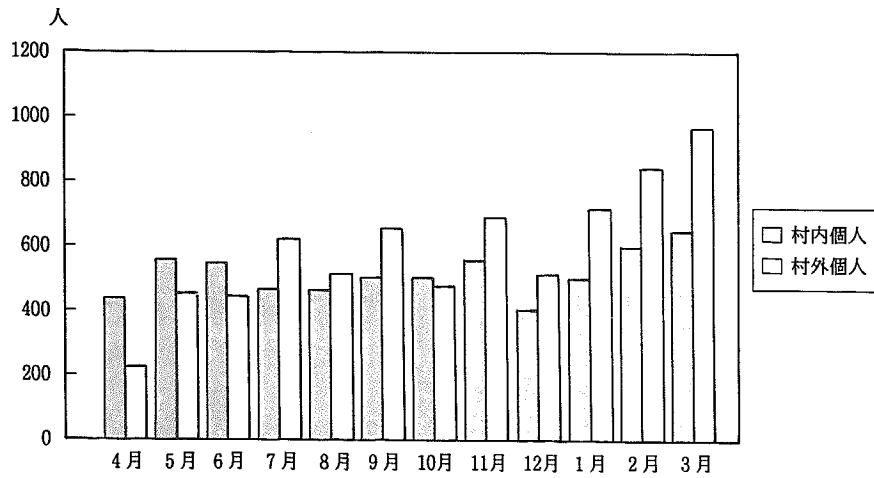


横越村総合体育館も満1歳

～ 体育館利用状況 ～

平成7年度総合体育館月別利用状況



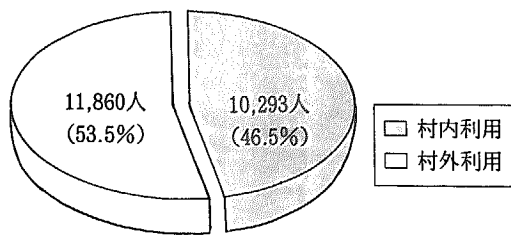
1年を通じてみると5月から村外個人の利用者の伸びが目立っています。また、時期的には冬場の2月・3月利用者が目立ちました。

横越村総合体育館は昨年の四月にオープンして、満一歳を迎えました。昨年、竣工記念として六月に女子バレーボールリーグで活躍のNECレッドロケッツの招待試合を行ったほか七月には第三十四回日米親善高等学校レスリング大会が催されました。また、社会教育課主催の各種イベント

等により数多くの村内外のスポーツ愛好者から利用され、昨年の十月十四日には個人利用者が一万人を達成するまでになりました。今後、益々活用が増えると予想される総合体育館の昨年度の利用状況については、次のとおりです。

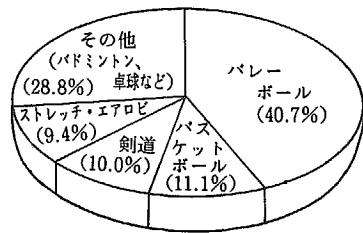
平成7年度個人利用

利用者総数 22,153人



個人利用では半数以上の53.5%が村外利用者となっており、村内利用者はやや下回るものの46.5%の利用がありました。

団体利用の種目別割合



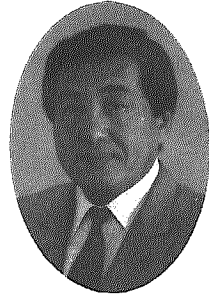
団体利用の種目別割合については、バレーボールの利用がいちばん多く40.7%でした。以下バスケットボール、剣道と続きます。

姉妹村 美浦村とのホット情報交換

(その1)

姉妹村である茨城県美浦村と交流が始まったのは、昭和三十六年。美浦村青年団が同じ農業村だった本村を訪れたのがきっかけで、昭和五十六年には正式に姉妹村の盟約を結び、最近では横越大祭や美浦村産業文化祭などで村民同士の交流を深めて参りました。今月より両村を、より一層身近な存在として感じたいだけでなく、さらに絆を深いものとする目的から、お互いの情報を交換して、それぞれの紙面を通じて紹介することになりました。

姉妹村横越との誌上交流によせて

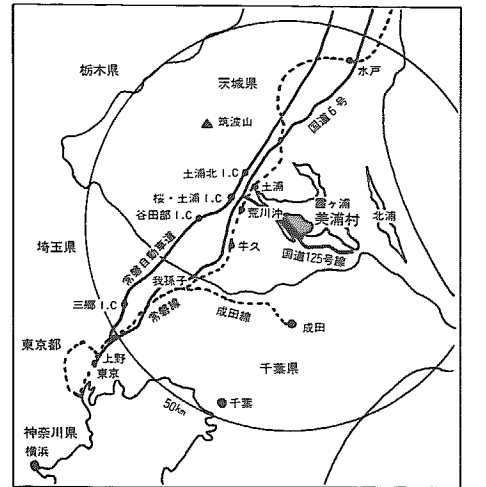


美浦村長 市川 紀行

姉妹村横越村との情報交換コーナーを始めるに当りまして、横越村の皆様にごあいさつ申し上げます。まず、十一月一日町制施行による「横越町」誕生を心からお祝い申し上げます。姉妹村が名実共に発展充実される姿は、我がことのように嬉しく誇らかな

美浦村長 市川 紀行
思いにかられます。環日本海構想の中で、新潟市近接の重要な位置を占める田園文化都市として益々発展されますよう、村長さんはじめ村民各位の宮々とした努力に心から敬意と信頼を寄せるものでございます。さて、交流開始依頼35年の歳月、これまで色々な交流がありました。各界の相互訪問、中学生同志の定期訪問。今では、両村民が首を長くして待っている横越大祭と美浦文化祭での特産品コーナー。ふれあいの輪は村民同志確実に広がり深まってい

ます。忘れたくない横越→美浦マラソンラリーで、友情を届けてくださった時は、横越村民の勇気の大きさをひしひしと感じたものでした。お互いに学んだものは大変大きいものがあります。今度はそのふれあいを、広報誌を通して、身近な所にも広げようとするものです。「やあやあ今日は」とお会いしている感じになればと願っています。担当者も知恵をしばってくださるでしょう。もしかしたらその中で美浦村の「町制」の話題も取り上げられるかも知れません。広報「よこし」「みほ」の姉妹村コーナー発足に乾杯し、両村民の信頼が一層深まることをお祈り致しております。



人口と世帯数

(平成8年3月1日現在)

人口 18,176人
男 9,359人
女 8,817人
世帯数 5,820世帯



自転車置場の移転について

村では、国道49号歩道拡幅工事に伴い、この度建設省より金額補償を受け、横越郵便局から吉沢自転車店裏へ、自転車置場を移転いたしましたので、広くご利用ください。